

意欲を高め、進んで運動に親しむ工夫

山形県高畠町立屋代やしろ小学校

全校児童数	267名(男子129名 女子138名)		
全クラス数	12	教職員数	25名(内体育専科0名)
クラブ活動・運動部活動数	9	参加延べ人数	115人
地域のスポーツ指導者の活用(年間延べ人数)			3人

取組時の課題と目的

1 取組時の課題

本校では、休み時間に体育館や外に出て体を動かして遊ぶ児童がいる反面、いつも教室等において、進んで体を動かさない児童もあり、「運動の二極化」が起きていました。

また、対外的なスポーツ大会等へ積極的に参加を促すこともしておらず、特に女子が体を動かして遊ぶ姿や、大会に積極的に参加する姿が少ない状況でした。

2 取組の目的

- ① 体育的行事や業間体育を工夫し、意欲的に運動に取り組んだり親しんだりできるようにする。
- ② 対外的なスポーツ大会にも積極的に参加を促し、進んで運動に親しむようにする。
- ③ 体を動かす遊びを奨励し、進んで体を動かして遊ぶ児童を育成する。

取組の内容(右ページも参照)

1 体育行事・課外体育を生かして

(1) チャレンジランニング大会に向けて

春と秋の2回、チャレンジランニング大会を実施します。大会の2週間前から、休み時間に「ランニングタイム」を実施し、全員が取り組むようにしています。カードを準備し、めあてや意欲付けを図ります。練習後も、委員会で「おにごっこ」を企画したり教員と一緒に遊んだりして体を動かす楽しさを味わえるようにしています。

(2) 運動会での全員リレー

以前は学年の足の速い児童が走る選抜リレーでしたが、平成22年度より参加者全員が走る全員リレーに変更しました。平均タイムが同じになるように男女、混合のチームを作り、中学年以上は、子どもたちで話し合っ走順を決めたり、高学年ではバトンゾーンを活用し、走るのが得意な子と苦手な子で走る距離を工夫したりします。休み時間にチームごとに集まって練習し、苦手な子を得意な子がカバーして励ましたり、苦手な子もチームのために必死で走るようになります。チームの絆も深まり運動会への意欲も高まってきます。全員リレー導入以来、児童の運動会の人気種目となっています。また、運動会が嫌で当日欠席するような児童もいませんでした。

2 対外的な体育行事への積極的な参加の奨励

本町では、陸上記録会や水泳記録会、ロードリレー大会、

なわ跳び大会等のスポーツ大会があります。学校からも積極的に参加を促しますが、女子の場合、友達からの誘いや仲のいい友達と一緒に参加を決めることが多いようです。また、大会前には、放課後等に練習会を実施します。自信がついてくると、初めは、意欲的に参加していなかった子からも、「来年も出てみたい。」等の声が聞かれるようになります。また、大会への参加に価値をおき、3月にたくさん大会に参加した児童に賞状を授与し、そのがんばりを讃えるようにしています。

3 体を動かしての遊びの奨励と遊具の工夫

外遊びを中心とした体を動かす遊びを奨励しています。遊具も自由に使えるように配置しています。特に女子が興味をもちそうなバドミントンやバレーができる、やわらかいボールやネット等も設置し、気軽に遊べるようにしています。これにより、練習会の時間だけでなく、自分から運動に取り組む児童が増えました。

●工夫したこと

- ① 対外的なスポーツ大会には、児童だけでなく教員もエントリーし、練習も一緒に行なうようにしてきました。教員をライバルとして競ったり、ともに体を動かしたりする楽しさを味わうことができました。
- ② 様々な取組カードを準備し、めあてをもたせ、意欲の向上を図りました。

取組の成果(右上の表を参照)

- ① 1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子は16.7%から0%に、女子は25.0%から11.8%に減少し、1週間の総運動時間も大きく増加しました。
- ② 今年度は、全女子児童のうち、陸上大会で58%、水泳大会で72%、ロードリレー大会で48%の児童が参加し、特に水泳大会では、平成21年度の参加率36%から大きく数字を伸ばしました。

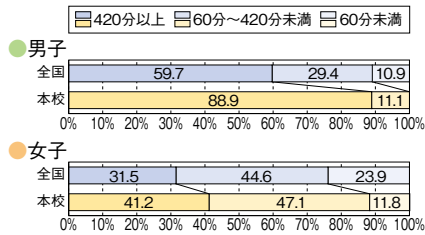
今後の課題

対外的な体育行事に参加を促しても、まったく興味を示さない児童が1割ほどいます。また、女子児童の外遊びや体育行事への参加も、以前より増えたものの、まだ取組の余地があると思われます。これらの児童が何に興味をもち、どんなことならできるのかを考え、運動に親しむ工夫に努めていきたいと考えています。

●1週間の総運動時間

		H21	H24
60分未満の割合 (%)	男子	16.7	0.0
	女子	25.0	11.8
	合計	21.1	5.7
1週間の総運動時間 (分)	男子	616.8	988.9
	女子	230.0	479.3

●1週間の総運動時間の分布(H24)



●体力合計点と総合評価の割合

	男子		女子		
	H21	H24	H21	H24	
体力合計点(点)	54.4	61.4	54.6	57.7	
総合評価(段階別)	A	9.5	31.6	13.6	11.8
	B	33.3	42.1	18.2	35.3
	D	28.6	0.0	27.3	11.8
	E	9.5	5.3	4.6	0.0
	AB-DE	4.7	68.4	-0.1	35.3

学校行事や課外体育を生かして

運動会 全員リレー



全員でバトンをつなぐ。苦手な子もチームのために懸命に走る。

チャレンジランニング練習 → そのまま外遊びへ



全校生と教員が音楽に合わせて一緒に走って走る。走りながらペースづくりをし、仲間と励ましながら走っている。

外に出たのをきっかけとしてそのまま外遊びすることが習慣化された。

様々な町の大会にチャレンジ

町陸上記録会



高学年女子の52%が参加した。先輩の活躍にあこがれをもって取り組む子が増えている。

町ロードリレー大会



5人1組でたすきをつなぐ。教員チームも一緒に参加し共に運動を楽しむ。

町なわ跳び大会



なわ跳びは女子も取り組みやすい。

カードによる意欲の高揚

めざせ！なわとび名人

年 名前

わざの目標	達成とび	うしろとび
か トントンとび	1 3 5 10 20	1 3 5 10 20
ん びょうあしとび	1 3 5 10 20	1 3 5 10 20
た あしたたしとび	1 3 5 10 20	1 3 5 10 20
ん グーパーとび	1 3	
の グーチョキとび	1 3	
び ケンケンとび	1 3	
め かけあしとび(対峙)	1 3	
あ ぼつとび	1 3	
あ 高やとび	1 3	
あ 高やサイクリ	1 3	
あ ころとび	1 3	
あ ころとび	1 3	
あ びょうとび	1 3	
あ サイドクロス	1 3	

練習1【100mインターバル走】

月日	本数	合計	月日	本数	合計
11/1	3	3	11/21	3	3
11/2	3	6	11/22	3	9
11/3	3	9	11/23	3	12
11/4	3	12	11/24	3	15
11/5	3	15	11/25	3	18
11/6	3	18	11/26	3	21

だれもが目標設定しやすいように、一人一人の伸びが見やすいように工夫する

自信とかかわりをもたせる練習会



自信をもって大会に参加できるように仲間と共に練習する

スポーツ大賞による賞賛



たくさん出場した児童に賞状を授与する